

退職等に係る給与所得者異動届出書記入上の留意点

共通事項

記入例の共の枠内は、退職や転勤等の事由にかかわらず、すべての異動届出書に必ず記入してください。

共枠内の記入要領

- 給与支払者・担当者…給与支払者および担当者を記入してください。給与支払者が法人の場合は法人番号を、個人の場合は個人番号を記入してください。なお、個人番号を記載する場合は、左側を1文字空けて記入してください。
- 特別徴収指定番号…別紙の「給与所得者に係る市民税・県民税特別徴収税額の決定・変更通知書（特別徴収義務者用）」に記載されている指定番号を記入してください。
- 宛名番号…上記通知書に記載されている納税義務者用の宛名番号を記入してください。
- 氏名・個人番号…婚姻等により姓が変わった方は旧姓を合わせて記入してください。
- 1月1日現在の住所…上記通知書に記載されている納税義務者の住所（1月1日現在の住所）を記入してください。
- 異動後の住所…退職等の後の住所を記入してください。
- 特別徴収税額…上記通知書に記載されている納税義務者の年税額を記入してください。
- 徴収済税額…退職等された方の特別徴収税額を当該年度の何月分から何月分までいくらか徴収したか、その月と徴収済税額（合計額）を記入してください。
- 未徴収税額…給与から徴収できなかった税額（合計額）を記入してください。
- 異動年月日…異動があった年月日を記入してください。
- 異動の事由…特別徴収できなくなった理由の該当番号に○をつけてください。
「8. その他」については、特別徴収ができない理由を記入してください。

共枠内を記入後、異動後の未徴収税額（ウ）の徴収方法を1～3から選択し、該当記号を○で囲んで枠内を記入してください。

特別徴収継続	転勤先又は退職後の新勤務先において、引き続き特別徴収の継続ができる場合	1
一括徴収	退職等で特別徴収ができなくなったとき、残税額を一括して徴収する場合	2
普通徴収	退職等で特別徴収ができなくなったとき、納税義務者が残税額を個人で納める場合	3

＜1. 特別徴収継続の場合＞

転勤・再就職等で引き続き特別徴収を継続する場合の記入例

共通事項の共の事項は旧特別徴収義務者が記入し、①の事項は新規特別徴収義務者が記入してください。ただし、共通事項の共のうち、「給与所得者」欄の「個人番号」は、新規特別徴収義務者が本人からの番号の提供を受けて記入してください。

①枠内の記入要領

- 新しい勤務先…新規特別徴収義務者（勤務先・再就職先等）の所在地・名称等を記入してください。
- 特別徴収指定番号…新特別徴収義務者に対してすでに本市の指定番号をお知らせしてある場合には、その番号を記入してください。
- 徴収開始月…すでに納税義務者に通知してある特別徴収税額を転勤先等で何月分から徴収するか、その月割額（納付額）と徴収開始月（納期限）を記入してください。
- 納入書の要否…新特別徴収義務者が本市で初めて特別徴収を実施する場合に記入してください。本市から送付する税額決定通知書に納入書の同封が必要な場合は枠内に「1」を、不要な場合は「2」を記入してください。

〈 2.一括徴収 〉

退職等で残税額を勤務先で一括して徴収する場合の記入例

受付印 市民税給与支払報告に係る給与所得者異動届出書 整理番号

525-8588 給与係 6年 特別徴収指定番号 ○○○○○○

草津市草津三丁目13番30号 草津 水部 7年度 徴収額 △

草津市役所 077-563-1234 7年度 徴収額 ○○○○○○

令和 7年 10月 3日 提出者 ○○○

フリガナ クサツ ハナコ 氏名 草津 花子 異動年月日 令和 7年 2月 2日

特別徴収税額 (年税額) 189,200 徴収済税額 (ア) 63,600 未徴収税額 (イ) 125,600

① 特別徴収継続の場合 (給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください。)

② 一括徴収の場合 (未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください。)

③ 普通徴収の (一括徴収しない) 場合 (①及び②で出来ない場合に記入してください。)

市町村処理欄

共

2

※共通事項の **共** と ② のすべての事項を記入してください。

【②枠内の記入要領】

- 一括徴収の理由…枠内に1、2のいずれかが該当する番号を記入してください。
- 徴収予定額…徴収する予定額を記入してください。
- 納入月欄…一括徴収した税額を何月分で納入するかを記入してください。

〈 3.普通徴収 〉

退職・休職・死亡等で未徴収税額を個人で納付する場合の記入例

受付印 市民税給与支払報告に係る給与所得者異動届出書 整理番号

525-8588 給与係 6年 特別徴収指定番号 ○○○○○○

草津市草津三丁目13番30号 草津 水部 7年度 徴収額 △

草津市役所 077-563-1234 7年度 徴収額 ○○○○○○

令和 7年 10月 3日 提出者 ○○○

フリガナ クサツ ハナコ 氏名 草津 花子 異動年月日 令和 7年 2月 2日

特別徴収税額 (年税額) 189,200 徴収済税額 (ア) 63,600 未徴収税額 (イ) 125,600

① 特別徴収継続の場合 (給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください。)

② 一括徴収の場合 (未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください。)

③ 普通徴収の (一括徴収しない) 場合 (①及び②で出来ない場合に記入してください。)

市町村処理欄

共

3

※共通事項の **共** と ③ のすべての事項を記入してください。

【③枠内の記入要領】

- 普通徴収を選択した場合は、後日本人宛に納税通知書を送付します。
- 枠内に1～3のいずれかが該当する番号を記入してください。